

親子で体験する『一般県道椛島線道路災害防除工事(落石対策工)』の現場見学会



長崎県土木部では、次世代を担う子どもたちに「土木」にふれあってもらうことにより、建設産業の役割や魅力を効果的に伝えるため、「1万人、土木・建築体験プロジェクト」の一環として「親と子の現場見学会」を実施しています。

今回は、福江中学生の生徒を対象に、五島市本窯町(椛島)で道路への落石被害を未然に防ぐための工事現場の見学を行い、ほかにも、本窯町の砕石場見学や鋼線ワイヤーカット体験、測量機器を使った体験なども行いました。

フォトギャラリー

砕石場見学



40t ダンプ試乗体験



砕石場頂上からの眺望



岩を落とす作業の様子



フォトギャラリー

工事概要説明の様子



落石防護網の模型



岩の静的破砕（模擬実演）



鋼線ワイヤーカット競争



フォトギャラリー

トランシットによる距離当てゲーム



クレーン車作業見学



ロープ作業実演



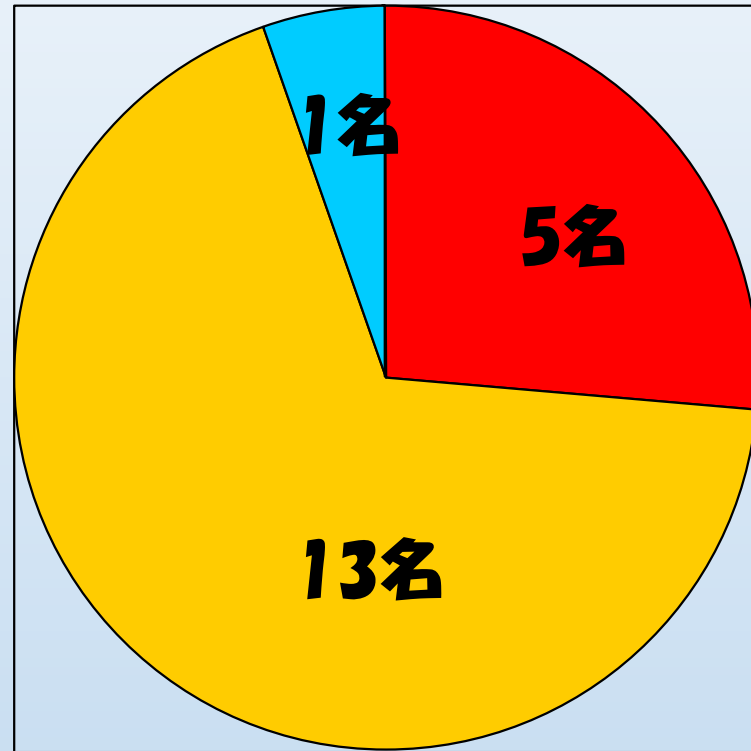
ロープ作業体験



参加者アンケート結果(中学生)

集計数：19名（男性17名、女性2名）

土木工事に、興味・関心が持てましたか？



- 興味を持てた
- ある程度興味を持てた
- あまり興味を持てなかった
- 興味を持てなかった

どんな土木の工事現場を見てみたいですか？(複数回答)

順位	部門	票数
1位	トンネル	13
2位	港の工事	10
3位	ダム(砂防ダム含む)	7
4位	海岸	6
5位	道路	4
6位	橋	4
7位	河川	3
8位	公園	3
9位	急傾斜地(かけの工事)	3
10位	地すべり	2

感想

- ・いろいろな人が僕たちが安全に暮らすためにいろいろなことをしていることが分かった。僕も将来、いろいろな人に役立つ仕事をしたい。
- ・碎石場の規模がとて大きくびっくりした。五島に大きな碎石場があることを初めて知った。
- ・予想していた以上に大変で、一步間違えれば、命に関わる仕事だと思った。

参加者アンケート結果(大人)

集計数：5名（男性3名、女性2名）

見学会で、印象に残ったこと・土木行政全般についてのご意見

- ・危険と隣り合わせで頑張っている人達の姿が印象的でした。
- ・とても貴重な体験をしました。五島に居ながら樫島は初めて行きました。この様な事も含め、多くの観光客が来ていただければと思いました。
- ・もっともっと土木についてアピールすべきで、子どもたちの憧れにしてほしい。
- ・危険が伴う現場でもあり、これまでこのような見学会はほとんど耳にしたことがありませんでした。今回生の現場を見ることができ、子どもたちにとって本当に貴重な財産になったと思います。このような機会が今後、ますます増えていったらいいなと心から思いました。

見学会へのご参加ありがとうございました